



# CHAPTER 5

## CiscoWorks NCM と MySQL のアンインストール

この章の内容は、次のとおりです。

- 「Windows プラットフォームにおける CiscoWorks NCM のアンインストール」 (P.5-1)
- 「Linux または Solaris プラットフォームにおける CiscoWorks NCM のアンインストール」 (P.5-2)
- 「Windows における CiscoWorks NCM の手動アンインストール」 (P.5-2)
- 「MySQL 5.0.58 のアンインストール (MySQL Installer)」 (P.5-3)
- 「MySQL 5.0.58 のアンインストール (CiscoWorks NCM インストーラ)」 (P.5-3)
- 「MySQL 3.23.55 のアンインストール」 (P.5-4)

### Windows プラットフォームにおける CiscoWorks NCM のアンインストール

Windows プラットフォームで CiscoWorks NCM をアンインストールするには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** [Start] > [Programs] > [CiscoWorks Network Compliance Manager] > [Uninstall CiscoWorks Network Compliance Manager] を選択します。
- ステップ 2** [Uninstall] をクリックします。
- ステップ 3** プログラムのアンインストールが完了したら、[Finish] をクリックします。  
レポートを求めるメッセージが表示されます。システムをレポートすると、インストール フォルダが削除されます。
- ステップ 4** (任意) 次のフォルダ内のファイルを削除できます。  
c:\windows\Temp\Rendition



- (注)** CiscoWorks NCM をアンインストールしても、CiscoWorks NCM データベースは削除されません。データベースを手動で削除する場合は、CiscoWorks NCM を再インストールする前に、データベース ファイルを削除しておく必要があります。

Windows プラットフォームで CiscoWorks NCM を新しいバージョンにアップグレードした場合、CiscoWorks NCM アンインストーラによって FTP サービスは削除されません。CiscoWorks NCM をアンインストールしたら、コマンドラインプロンプトで **sc delete TrueControlFTP** コマンドを入力し、FTP サービスを削除する必要があります。

## Linux または Solaris プラットフォームにおける CiscoWorks NCM のアンインストール

Linux または Solaris プラットフォームで CiscoWorks NCM をアンインストールするには、次の手順を実行します。

**ステップ 1** <CWNCM\_Install\_Directory>/UninstallerData ディレクトリに移動します（たとえば、/opt/CWNCM/UninstallerData）。

**ステップ 2** 次のコマンドを入力します。

```
#!/Uninstall_CiscoWorks_Network_Compliance_Manager
```

CiscoWorks NCM を再インストールする場合に備えて設定、ログ、スクリプトを保管するために、他の場所にファイルが残っています。システムから完全に CiscoWorks NCM を削除するには、すべてのファイルを手動で削除します（例：**# rm -rf /opt/CWNCM**）。

**ステップ 3** （任意）次のフォルダを削除できます。

```
/var/Rendition
```

## Windows における CiscoWorks NCM の手動アンインストール

CiscoWorks NCM のアンインストール中、アンインストーラが 10 分以上進行しない場合、アンインストーラプロセスを停止して次の手順を実行します。

**ステップ 1** 次のコマンドを実行し、すべての CiscoWorks NCM サービスを停止します。

```
{%CWNCM_HOME}%server%ext%wrapper%bin%UninstallAAAWrapper-NT.bat
{%CWNCM_HOME}%server%ext%wrapper%bin%UninstallJBossWrapper-NT.bat
{%CWNCM_HOME}%server%ext%wrapper%bin%UninstallSWIMWrapper-NT.bat
{%CWNCM_HOME}%server%ext%wrapper%bin%UninstallSyslogWrapper-NT.bat
{%CWNCM_HOME}%server%ext%wrapper%bin%UninstallTFTPWrapper-NT.bat
```

**ステップ 2** CiscoWorks NCM フォルダを削除します。

**ステップ 3** 次の Windows レジストリ キーが存在する場合は削除します。

```
HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Rendition Networks\TrueControl
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TrueControlJBoss
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TrueControlAAA
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TrueControlJBossSWIM
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TrueControlJBossSyslog
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TrueControlJBossTFTP
```

**ステップ 4** %WINDIR%\%temp%\Rendition フォルダを手動で削除します。



(注) %WINDIR% は通常、C:\WINDOWS または C:\WINNT にあります。ただし、別のドライブに存在する場合もあります。

## MySQL 5.0.58 のアンインストール (MySQL Installer)

MySQL Installer を使用して MySQL 5.0.58 をインストールしていた場合は、次の作業を実行します。

- Windows プラットフォームの場合、Uninstall\_MySQL.exe (<MySQL Install Dir>\Uninstall\_MySQL\Uninstall MySQL.exe) をダブルクリックし、MySQL アンインストーラの手順に従います。
- Linux または Solaris プラットフォームの場合、<MySQL Install Dir>/Uninstall\_MySQL/Uninstall\_MySQL を実行し、MySQL アンインストーラの手順に従います。



(注) MySQL のデータ フォルダは削除されません。

## MySQL 5.0.58 のアンインストール (CiscoWorks NCM インストーラ)

CiscoWorks NCM インストーラを使用して MySQL 5.0.58 をインストールしていた場合は、次の作業を実行します。

Windows プラットフォームの場合：

- ステップ 1** <MySQL Install Dir>\bin\remove-service.bat をダブルクリックします。<MySQL Install Dir> は、MySQL がインストールされている場所です。
- ステップ 2** MySQL データ フォルダをバックアップします。
- ステップ 3** MySQL インストール ディレクトリを手動で削除します。

Linux または Solaris プラットフォームの場合：

- ステップ 1** /etc/init.d/mysql stop を実行します。
- ステップ 2** MySQL データ フォルダをバックアップします。
- ステップ 3** rm -rf /etc/init.d/mysql /etc/my.cnf <MySQL Install Dir> を実行します。ここで、<MySQL Install Dir> は MySQL がインストールされている場所です。

# MySQL 3.23.55 のアンインストール



**注意**

MySQL 3.23.55 データベースをアンインストールすると、履歴データが完全に削除されます。取り消し操作はありません。

Windows プラットフォームで MySQL 3.23.55 をアンインストールするには、次の手順を実行します。

- 
- ステップ 1 [Start] > [Settings] > [Control Panel] > [Administrative Tools] > [Services] を選択します。
  - ステップ 2 [MySQL] を右クリックし、[Stop] を選択します。
  - ステップ 3 [Start] > [Run] を選択し、**cmd** と入力します。
  - ステップ 4 `c:\<mysql_install_folder>\bin\mysqld-max-nt.exe --remove` と入力します。
  - ステップ 5 [Services] ウィンドウで、MySQL サービスが削除されていることを確認します。このサービスが無効なサービスとして一覧に表示されている場合は、すべてのプログラムを終了し、コンピュータを再起動してから、[Services] ウィンドウを再確認します。
  - ステップ 6 Windows の [Control Panel] で、[Add/Remove Programs] をダブルクリックします。
  - ステップ 7 [MySQL Servers and Clients] を選択し、[Remove] をクリックします。
  - ステップ 8 [Start] > [Run] を選択し、**cmd** と入力してコマンド ウィンドウを起動します。
  - ステップ 9 `cd c:¥` と入力します。
  - ステップ 10 `del c:¥mysql` と入力します。
- 

Linux または Solaris プラットフォームで MySQL 3.23.55 をアンインストールするには、次の手順を実行します。

- 
- ステップ 1 ルートとしてログインします。
  - ステップ 2 次のコマンドを実行します。  
`/etc/init.d/mysql stop`
  - ステップ 3 MySQL データ フォルダをバックアップします。
  - ステップ 4 次のコマンドを入力します。  
`rm -rf /etc/init.d/mysql /etc/my.cnf [<MYSQL Install Dir>]`  
<MySQL Install Dir> は、MySQL がインストールされているディレクトリです。
-